

## 「やまとの水」の追加認定候補地について

### 1 水質検査結果

	(1)二見神社の湧水	(2)安産の滝	(3)明神滝	環境基準 (河川・AA 類型)
調査年月日	H29.11.22	H29.11.22	H29.11.22	
p H (pH)	6.3	7.8	7.8	6.5 以上 8.5 以下
B O D (mg/l)	0.5 未満	0.5 未満	0.5 未満	1 以下
C O D (mg/l)	0.5 未満	1.5	0.6	—
S S (mg/l)	1 未満	1 未満	1 未満	25
全窒素 (mg/l)	4.2	0.34	0.11	—
全燐 (mg/l)	0.10	0.010	0.010	—
濁度 (mg/l)	2 未満	2 未満	2 未満	—

### 2 選定基準の対応

	(1)二見神社の湧水	(2)安産の滝	(3)明神滝
①水質が良好で水量の比較的豊富 (必須)	○	○	○
②歴史的文化的価値が高い	○	○	—
③住民に親しまれ、保全活動がなされてきた	○	○	○
④周辺の自然性が豊かで希少性、特異性を有する	—	○	○
⑤水辺環境としての景観にすぐれている	—	○	○
⑥珍しい動植物が生息し保全の必要性があるもの。(但し、遺構、広く一般的に利用できないところは除く)	—	—	—

### 3 候補地の位置図



## 4 候補地の概要

### (1) 二見神社（あめっさん）の湧水（五條市）



#### 【紹介】

二見神社は吉野川の右岸にある小さな森に鎮座し、地元では「あめっさん」と呼ばれて親しまれている。また、境内では清澄な水が湧き出ており、古くから生活用水として地域の住民から愛されてきた。現在でも水田の養い水として人々から親しまれている。

#### 【アクセス】

大和二見駅から徒歩約6分

### (2) 安産の滝（大淀町）



#### 【紹介】

安産の滝は、貴族が飛鳥から吉野に入る道として最も古くに開けた大淀古道（正式名称は壺坂道）にある高さ約5メートルの滝である。昔から、お産をする者がこの滝に打たれると安産になるとの言い伝えがあり、かつては滝の上にあった寺院とともに信仰の場となっていた。現在でも安産祈願に訪れている人がおり、町内外の人々から親しまれている。

#### 【アクセス】

近鉄越部駅から車で約10分

### (3) 明神滝 (川上村)



#### 【紹介】

明神滝は、滝口から滝壺まで遮るものがない落差50mの直瀑の滝である。後南朝哀史の舞台であるカクシ平へのハイキングコースの途中にあることから、歴史をたどりながら訪れることができる。また、吉野川の源流部にあることから、豊かな緑や美しい水の流れるを楽しむことができる。

#### 【アクセス】

近鉄大和上市駅からバスで湯盛温泉経由入之波行終点より10km